

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 11 月 24 日 (2006.11.24)

【公開番号】特開 2000-119368 (P2000-119368A)

【公開日】平成 12 年 4 月 25 日 (2000.4.25)

【出願番号】特願 平 11-289522

【国際特許分類】

C 0 8 G 18/78 (2006.01)

C 0 8 G 18/73 (2006.01)

C 0 8 G 18/77 (2006.01)

C 0 8 G 18/79 (2006.01)

C 0 9 D 175/04 (2006.01)

C 0 9 J 175/04 (2006.01)

C 0 9 K 3/10 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 18/78 Z

C 0 8 G 18/73 Z

C 0 8 G 18/77 Z

C 0 8 G 18/79 A

C 0 9 D 175/04

C 0 9 J 175/04

C 0 9 K 3/10 D

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 6 日 (2006.10.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 2 ~ 30 重量%のイソシアネート基含量 (NCO, MW 42 として計算) と、0 . 2 ~ 4 . 5 重量%のアルコキシシラン基含量 (Si, MW 28 として計算) をもち、

b) 場合により反復エチレンオキシド単位を含み、

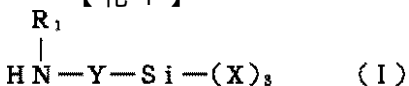
c) Si に結合したアルコキシ基に対するイソシアネート基の当量比が 1 . 0 : 0 . 05 ~ 1 . 0 : 2 . 5 である

湿分硬化性化合物であって、前記百分率が湿分硬化性化合物の重量に基づき、アルコキシシラン基が、

i) 2 . 0 の最小平均官能価をもち、少なくとも 50 重量%のポリイソシアネート付加物を含むポリイソシアネート成分 (但し、湿分硬化性化合物がエチレンオキシド単位を含む場合には、ポリイソシアネート成分は 2 . 4 の最小平均官能価をもつ) と、

ii) 式 I :

【化 1】

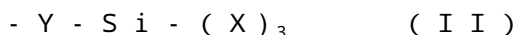


(式中、

X は 100 未満でイソシアネート基に対して不活性な同一又は異なる有機基を表し、但しこれらの基の少なくとも 1 個はアルコキシ基であり、

Y は炭素原子数 1 ~ 8 の直鎖又は分枝鎖アルキレン基を表し、

R₁ は 100 以下の温度でイソシアネート基に対して不活性な、スクシネート基以外の有機基を表すか、又は湿分硬化性化合物が反復エチレンオキシド単位を含む場合には、R₁ は式：



に対応する基を表してもよい)

に対応するアミノ化合物

の反応生成物として組み込まれている前記湿分硬化性化合物。

【請求項 2】

湿分硬化性化合物の重量に基づき、3 ~ 25 重量%のイソシアネート基含量 (NCO, MW 42 として計算) と、0.2 ~ 4 重量%のアルコキシシラン基含量 (Si, MW 28 として計算) をもつ請求項 1 に記載の湿分硬化性化合物。

【請求項 3】

アルコキシシラン基がポリイソシアネート付加物とアミノ化合物の反応生成物として組み込まれている請求項 1 または 2 に記載の湿分硬化性化合物。

【請求項 4】

アルコキシシラン基が(シクロ)脂肪族結合イソシアネート基を含むポリイソシアネート付加物とアミノ化合物の反応生成物として組み込まれている請求項 1 または 2 に記載の湿分硬化性化合物。

【請求項 5】

前記ポリイソシアネート付加物がイソシアヌレート基、ビウレット基、アロファネート基、イミノオキサジアジンジオン基及び/又はウレトジオン基を含む請求項 4 に記載の湿分硬化性化合物。

【請求項 6】

前記ポリイソシアネート付加物が 1, 6 - ヘキサメチレンジイソシアネートから製造される請求項 5 に記載の湿分硬化性化合物。

【請求項 7】

前記湿分硬化性化合物が水に安定に分散することができない請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載の湿分硬化性化合物。

【請求項 8】

結合剤が請求項 1 に記載の湿分硬化性化合物を含む 1 成分塗料、接着剤又はシーラント組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

利用可能な有機ジイソシアネートの例としては、1, 4 - テトラメチレンジイソシアネート、1, 6 - ヘキサメチレンジイソシアネート、2, 2, 4 - トリメチル - 1, 6 - ヘキサメチレンジイソシアネート、1, 12 - ドデカメチレンジイソシアネート、シクロヘキサン - 1, 3 - 及び - 1, 4 - ジイソシアネート、1 - イソシアナト - 2 - イソシアナトメチルシクロペンタン、1 - イソシアナト - 3 - イソシアナトメチル - 3, 5, 5 - トリメチルシクロヘキサン (イソホロンジイソシアネート又は IPDI)、ビス - (4 - イソシアナトシクロヘキシル)メタン、2, 4' - ジシクロヘキシルメタンジイソシアネート、1, 3 - 及び 1, 4 - ビス (イソシアナトメチル)シクロヘキサン、ビス - (4 - イソシアナト - 3 - メチルシクロヘキシル)メタン、, , ', ' - テトラメチル - 1, 3 - 及び / 又は - 1, 4 - キシリレンジイソシアネート、1 - イソシアナト - 1 - メチル - 4 (3) - イソシアナトメチルシクロヘキサン、2, 4 - 及び / 又は 2, 6 - ヘキサヒドロトルイレンジイソシアネート、1, 3 - 及び / 又は 1, 4 - フェニレンジイソシア

ネート、 2 , 4 - 及び / 又は 2 , 6 - トルイレンジイソシアネート、 2 , 4 - 及び / 又は 4 , 4 ' - ジフェニルメタンジイソシアネート、 1 , 5 - ジイソシアナトナフタレン並びにその混合物が挙げられる。